

## 令和7年度 学校評価 保護者アンケート

学部< 小学部 26/26家庭 中学部17/17家庭 高等部44/47家庭 >

A：そう思う B：ややそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない E：わからない

番号	項 目 (%：小数第1位繰り上げ)	A：そ う 思 う %	B：や や そ う 思 う %	C：あ ま り そ う 思 わ な い %	D：そ う 思 わ な い %	E：わ か ら な い %	A、B合わせた パーセンテージ				
							R7	R6	R5	R4	R3
1	子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。	88	10	1	0	1	98	97	98	97	100
2	子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。	71	23	3	2	1	94	95	94	96	92
3	授業を通して、子どもの力が高まってきている。	73	23	2	0	2	96	96	97	96	94
4	教師は、学校の校訓（心豊かに 道を求め 共に生きる）に沿ったかわり方や指導に取り組んでいる。	79	19	0	0	2	98	100	94	96	98
5	教師は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。	83	14	1	1	1	97	100	100	92	98
6	教師は、特別支援教育に関する指導力向上を目指して授業実践に取り組んでいる。	74	21	1	0	4	94	93	89	88	98
7	教師は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援を行っている。	82	16	0	1	1	98	95	99	94	98
8	教師は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。	79	21	0	0	0	100	100	97	94	98
9	教師は、いじめ防止に取り組み、いじめ等を発見したときは適切に対応している。	62	20	1	0	17	82	79	76	88	88
10	子どもの学校生活の様子が通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でよくわかる。	78	20	0	1	1	98	100	98	98	98
11	個別の教育支援計画や個別の指導計画が適切に作成され、通知表で子どもの成長の様子がよくわかる。	83	15	1	0	1	98	100	100	99	98
12	進路に関する情報提供や相談支援が保護者に適切に行われている。	77	21	2	0	0	98	89	94	88	86
13	教室や校舎内外が整理整頓され、清潔で安全な学習環境づくりができています。	83	16	0	0	1	99	99	100	100	100
14	学校は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。	80	18	0	0	2	98	95	98	89	94
15	学校は、特別支援教育や学校の教育活動について発信し、地域住民から理解が得られるよう、理解啓発に努めている。	68	22	0	0	10	90	80	82	85	90
16	学校は、長時間勤務の縮減等、教職員の働き方改革に取り組んでいる。	61	21	1	0	17	82	83	79	—	—
17	「欠席・遅刻等連絡システム」や「アンケートの回答をすぐる等で入力する」等、スマホ等で連絡・回答するシステムを導入したことで、保護者の連絡や回答の負担が軽減された。	76	19	2	0	3	95	92	—	—	—
御意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人にあった教育をしっかりと考えてくださり、いつも感謝しています。本校を選んでよかったです。</li> <li>・この学校に通うようになり親も前向きになれました。ありがとうございます。</li> <li>・毎日楽しそうに学校に通っています。苦手なこと、得意なことでもしっかりと支援していただき、楽しく過ごして欲しいという保護者の想い、本人の目標も達成できていて、感謝です。</li> <li>・今年度は進路に関する研修が小中学部から高等部に関することだったので、小学部保護者もまだまだ先のことではなく、すぐに来ることとして興味・関心が持てたと感じた。</li> <li>・すぐるは欠席・遅早等の連絡システムの他、一言連絡したいこと等入力できるところがほしい。また、スマホの情報量が多すぎてすぐるの確認が遅れてしまう事がある。</li> <li>・連絡は、学年別だったり必要な連絡だけだと助かります。</li> <li>・先生や友達のおかげで学校が大好きです。これからもよろしくお願いします。</li> <li>・駐車場を出るときが危ないのでカーブミラーなどあればと思う。</li> </ul>										

# 令和7年度 学校評価 保護者内訳

学部 < 小学部 26/26家庭 中学部17/17家庭 高等部44/47家庭 >

(小数第1位繰り上げ)

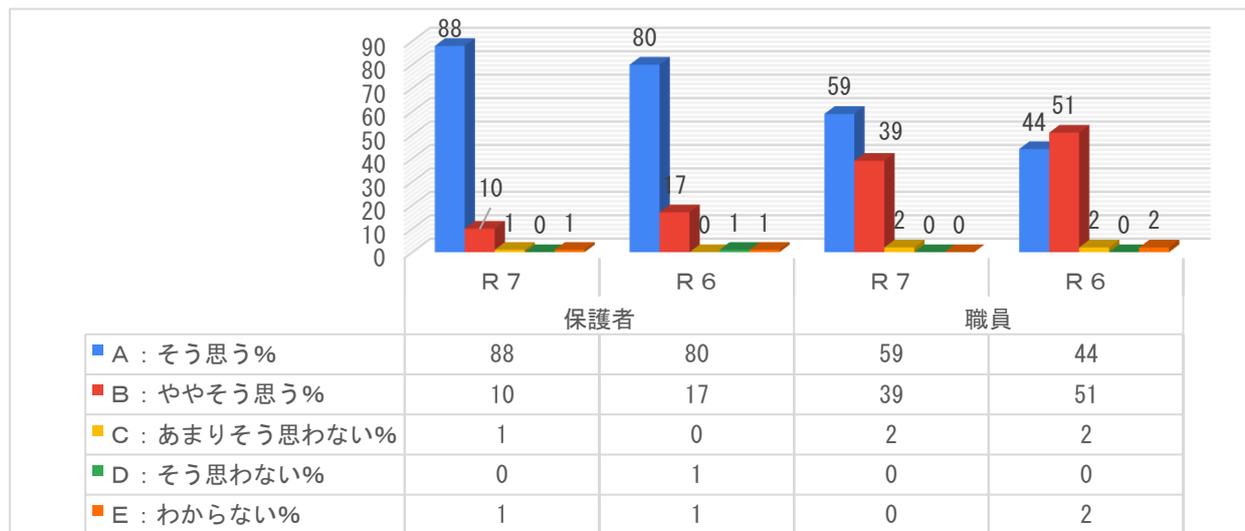
番号	項目	A：そう思う			B：ややそう思う			C：あまりそう思わない			D：そう思わない			E：わからない		
		小	中	高	小	中	高	小	中	高	小	中	高	小	中	高
1	子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。	96%	100%	78%	4%	0%	18%	0%	0%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	2%
2	子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。	85%	100%	50%	11%	0%	38%	4%	0%	5%	0%	0%	5%	0%	0%	2%
3	授業を通して、子どもの力が高まってきている。	85%	88%	59%	11%	12%	34%	4%	0%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	5%
4	教師は、学校の校訓（心豊かに道を求め 共に生きる）に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。	88%	94%	68%	8%	6%	30%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	0%	2%
5	教師は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。	88%	94%	76%	12%	6%	18%	0%	0%	2%	0%	0%	2%	0%	0%	2%
6	教師は、特別支援教育に関する指導力向上を目指して授業実践に取り組んでいる。	85%	82%	64%	11%	12%	29%	0%	0%	2%	0%	0%	0%	4%	6%	5%
7	教師は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援を行っている。	92%	94%	73%	4%	6%	25%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	4%	0%	0%
8	教師は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。	81%	94%	73%	19%	6%	27%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
9	教師は、いじめ防止に取り組み、いじめ等を発見したときは適切に対応している。	77%	88%	43%	11%	6%	30%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	6%	27%
10	子どもの学校生活の様子が通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でよくわかる。	92%	88%	66%	8%	12%	30%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	0%	0%	2%
11	個別の教育支援計画や個別の指導計画が適切に作成され、通知表で子どもの成長の様子がよくわかる。	85%	94%	76%	15%	6%	20%	0%	0%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	2%
12	進路に関する情報提供や相談支援が保護者に適切に行われている。	76%	82%	77%	20%	12%	23%	4%	6%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
13	教室や校舎内外が整理整頓され、清潔で安全な学習環境づくりができています。	85%	88%	80%	15%	6%	20%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	0%
14	学校は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。	88%	88%	70%	12%	12%	25%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%
15	学校は、特別支援教育や学校の教育活動について発信し、地域住民から理解が得られるよう、理解啓発に努めている。	81%	88%	52%	11%	6%	34%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	6%	14%
16	学校は、長時間勤務の縮減等、教職員の働き方改革に取り組んでいる。	73%	71%	50%	11%	18%	27%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	12%	12%	23%
17	「欠席・遅刻等連絡システム」や「アンケートの回答をすぐ等で入力する」等、スマホ等で連絡・回答するシステムを導入したことで、保護者の連絡や回答の負担が軽減された。	81%	88%	68%	15%	6%	25%	0%	6%	2%	0%	0%	0%	4%	0%	5%

令和7年度 学校評価 職員アンケート 56人/56人

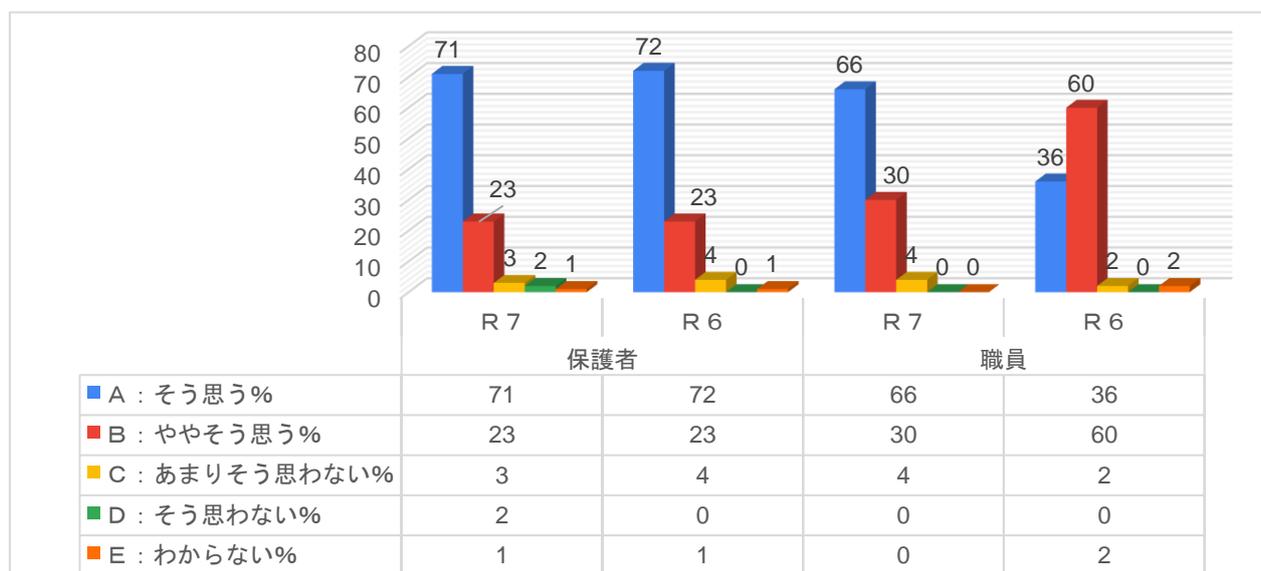
学部< 小学部15人 中学部11人 高等部22人 養護教諭・事務部等8人 >

番号	項目 (% : 小数第1位繰り上げ)	A : そう思う %	B : ややそう思う	C : あまりそう思わない	D : そう思わない	E : わからない	A、B合わせたパーセンテージ				
							R7	R6	R5	R4	R3
1	子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。	59	39	2	0	0	98	95	100	100	100
2	子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。	66	30	4	0	0	96	96	100	100	100
3	授業を通して、子どもの力が高まってきている。	54	44	2	0	0	98	94	100	100	100
4	本校職員は、校訓に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。	59	36	3	0	2	95	91	96	100	100
5	本校職員は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。	75	23	0	2	0	98	96	95	97	100
6	本校職員は、特別支援教育に関する指導力向上を目指して授業実践に取り組んでいる。	59	38	2	1	0	97	80	80	80	91
7	本校職員は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援に当たっている。	64	34	2	0	0	98	98	100	100	98
8	本校職員は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。	73	25	0	0	2	98	98	93	97	97
9	本校職員はいじめ防止に取り組み、いじめ等を発見したときは適切に対応している。	82	18	0	0	0	100	95	98	100	100
10	本校職員は、子どもの学校生活の様子を通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でしっかり伝えている。	77	21	0	0	2	98	98	96	95	100
11	本校職員は、個別の教育支援計画や個別の指導計画を適切に作成し、通知表で子どもの成長の様子をしっかり伝えている。	73	18	4	2	3	91	94	89	90	91
12	本校職員は、保護者に対して、進路に関する情報提供や相談支援を適切に行っている。	54	43	2	0	1	97	93	78	85	82
13	本校職員は、教室や校舎内外を整理整頓し、清潔で安全な学習環境づくりを行っている。	47	46	5	2	0	93	91	95	97	92
14	本校職員は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。	71	25	4	0	0	96	96	89	95	91
15	本校職員は、特別支援教育や学校の教育活動について発信し、地域住民から理解が得られるよう、理解啓発に努めている。	63	32	3	0	2	95	95	82	92	83
16	本校職員は、かまいなワークルールを大切にしながら、健康で生き生きと働ける、風通しのよい職場づくりに努めている。	68	29	2	1	0	97	91	78	—	—
17	本校職員は、校務の精選・効率化・DX化等による働き方改革の推進に努めている。	59	38	3	0	0	97	89	—	—	—
自由記述	<p>・多くの職員が評価項目内容を意識して取り組んでいると思う。校務の精選・効率化はどの部分を減らせばよいのか難しいと思うが、意見を出し合うことが大事だと思う。</p> <p>・仕事以外の会話や仕事の悩み等をつぶやける環境作りが必要だと感じる。</p> <p>・小中学部と高等部が別々の校舎で、大きな行事も別々だが、「ふれあいの日」があることで、学校としての一体感につながっており、子どもたちも楽しみにしている。</p> <p>・交流や地域での活動等充実してきたため、さらに充実するよう今年度のうちから計画をしていく必要がある。</p> <p>・職員の負担感の差を改善するため、業務をマニュアル化して教職経験が少ない先生方にも業務をわかりやすくしたり、年度初め・学期初めの役割分担をしっかりと一人一人がやるべき業務を明確化したり等、工夫を行い、職員間のコミュニケーションを図りながら、職員一人ひとりの良さを生かした働き方を行う必要がある。</p>										

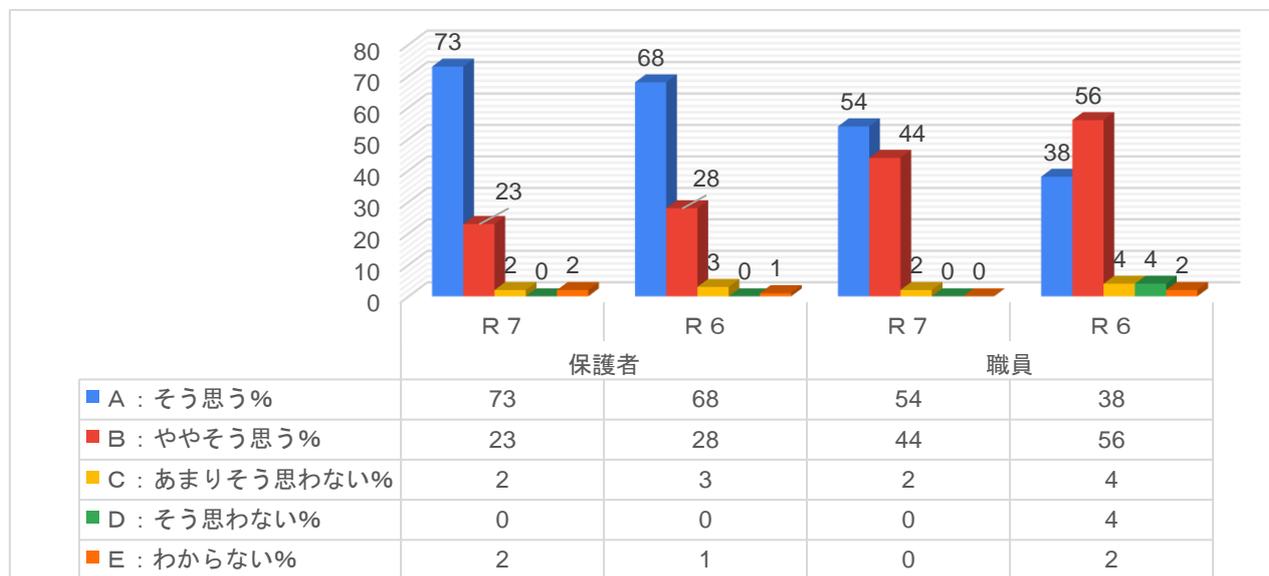
### 1 子どもは、健康で安全な学校生活を送っている。



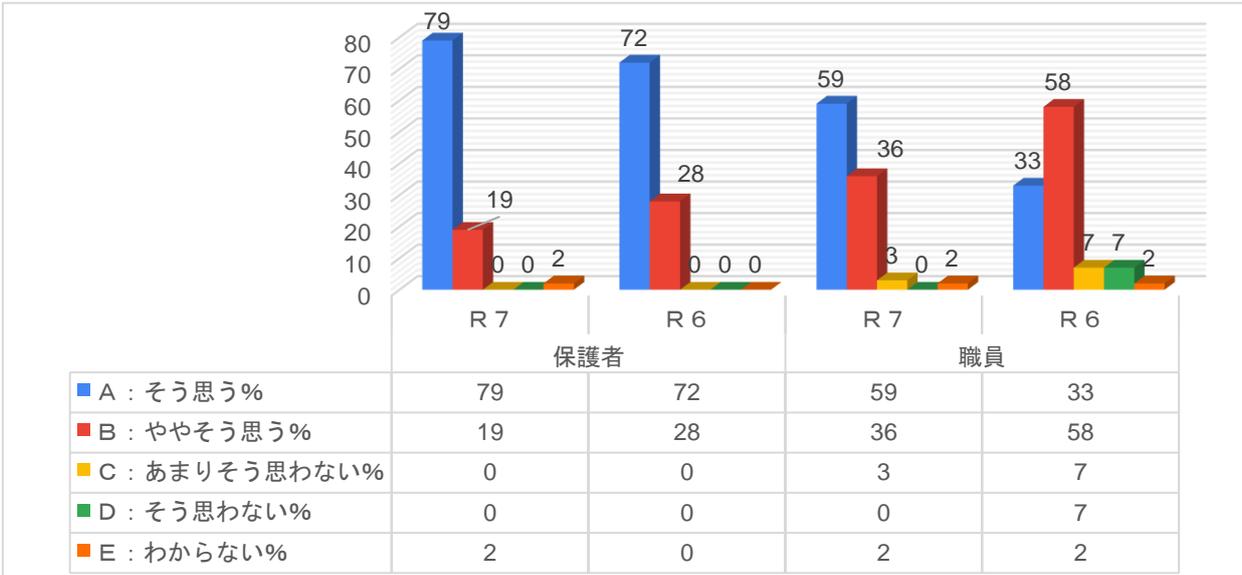
### 2 子どもは、学校に行くことを楽しみにして、生き生きと活動している。



### 3 授業を通して、子どもの力が高まってきている。



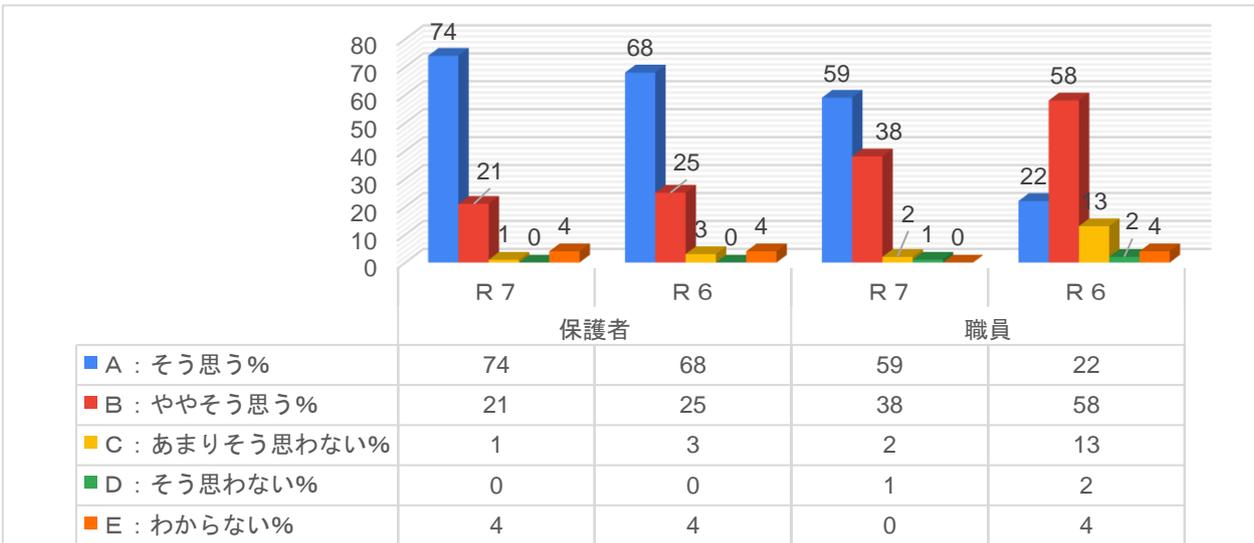
4 教師は、学校の校訓（心豊かに 道を求め 共に生きる）に沿ったかかわり方や指導に取り組んでいる。



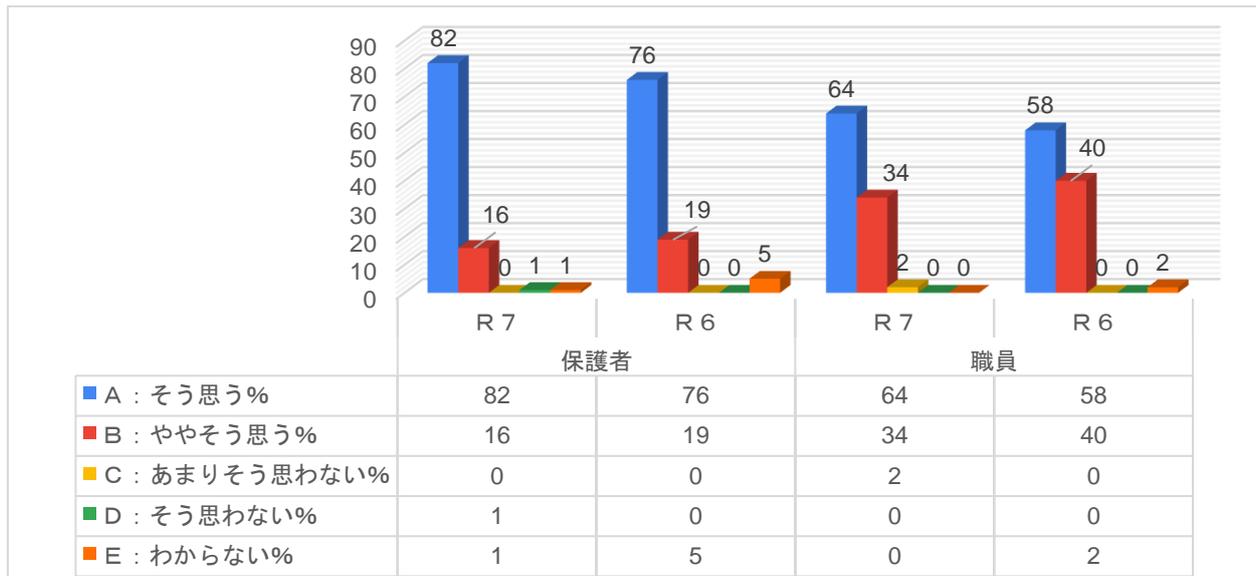
5 教師は、子どもの指導や支援に熱意を持って一生懸命取り組んでいる。



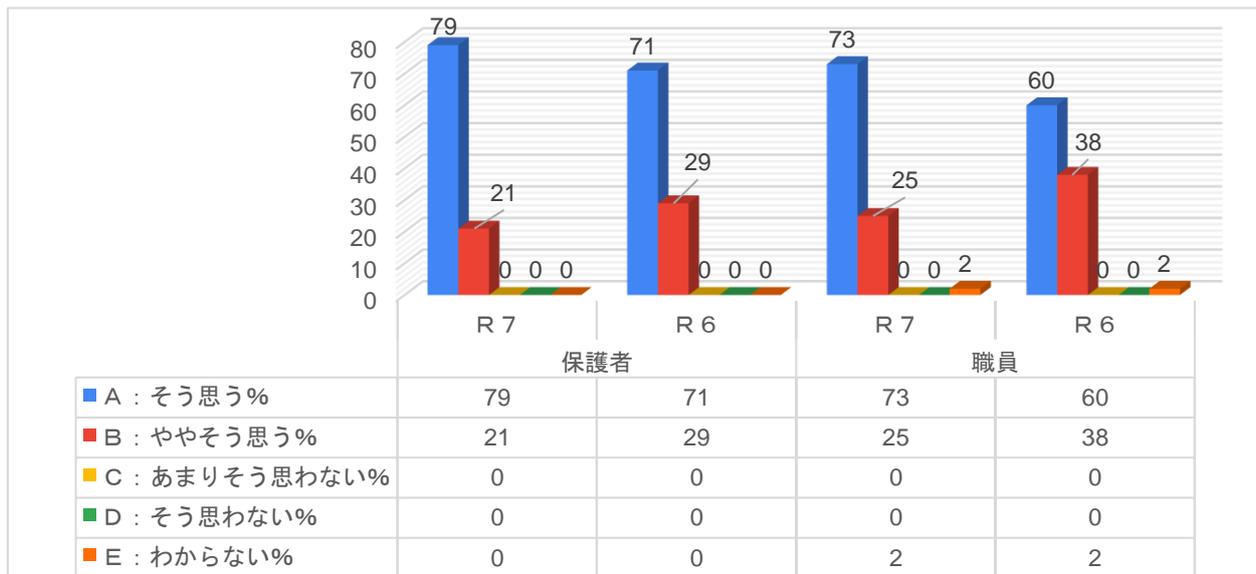
6 本校職員は、特別支援教育に関する指導力向上を目指して授業実践に取り組んでいる。



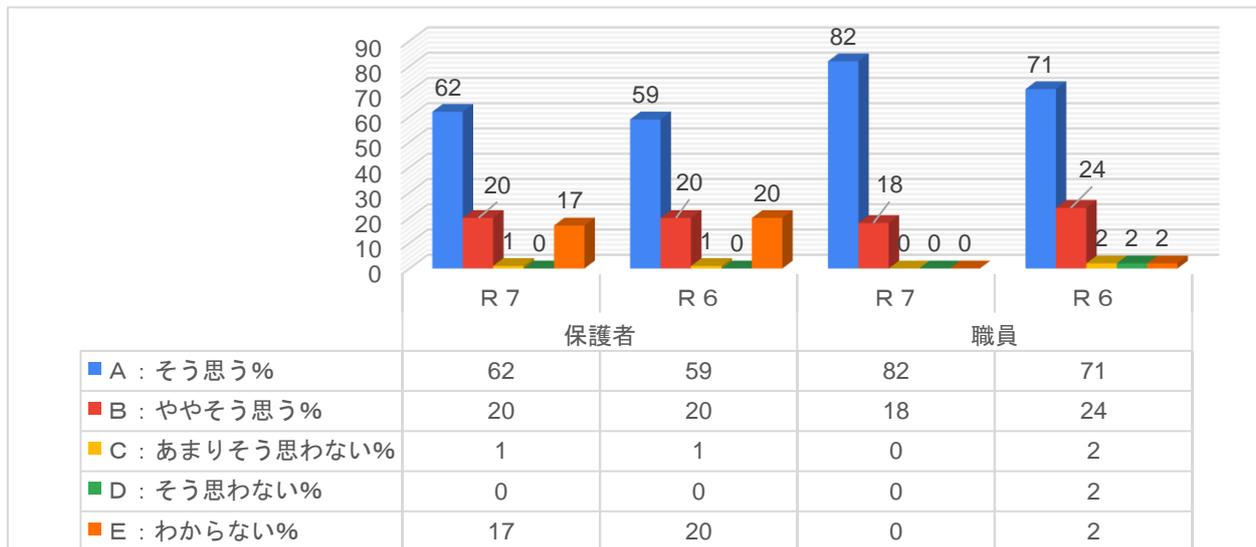
7 教師は、子どもの人権を尊重する姿勢で支援を行っている。



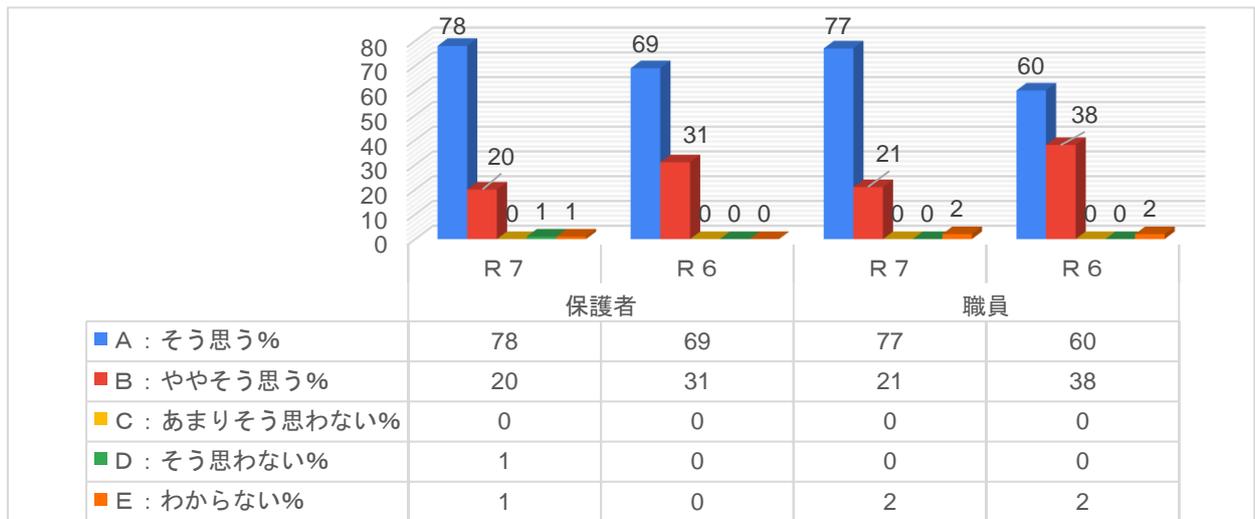
8 教師は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意を持って対応している。



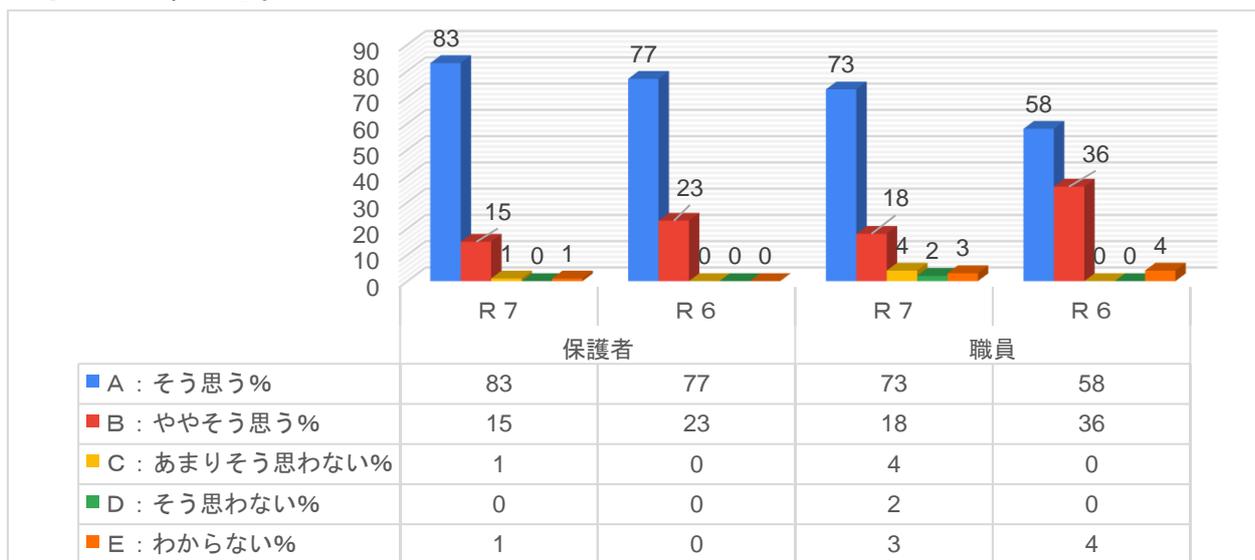
9 教師はいじめ防止に取り組み、いじめ等を発見したときは適切に対応している。



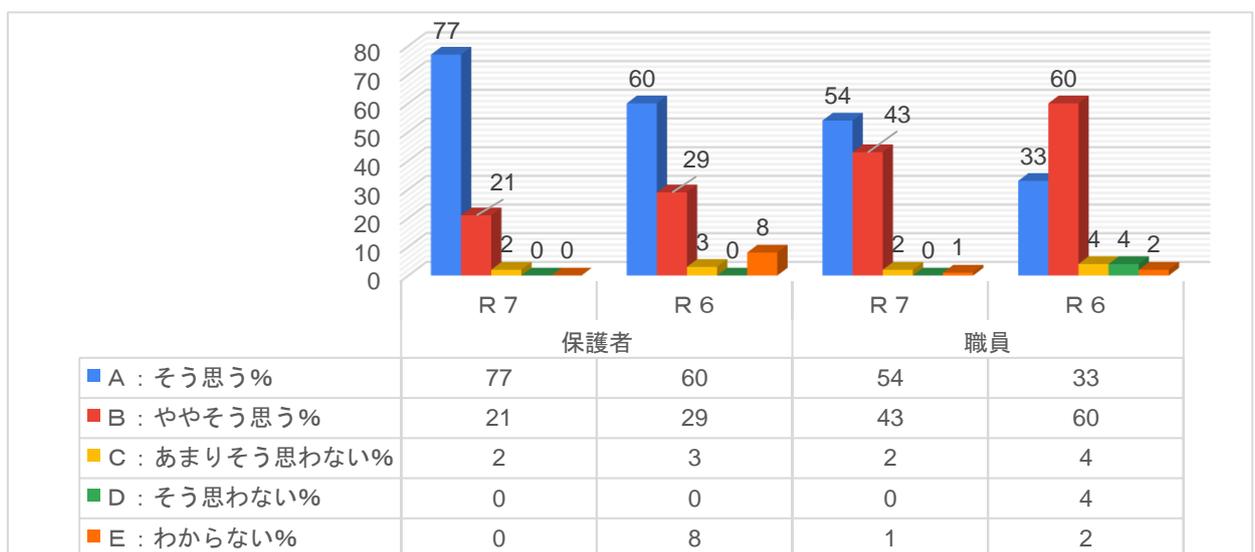
10 子どもの学校生活の様子が通信（便り・連絡帳）やホームページ、学級懇談等でよくわかる。



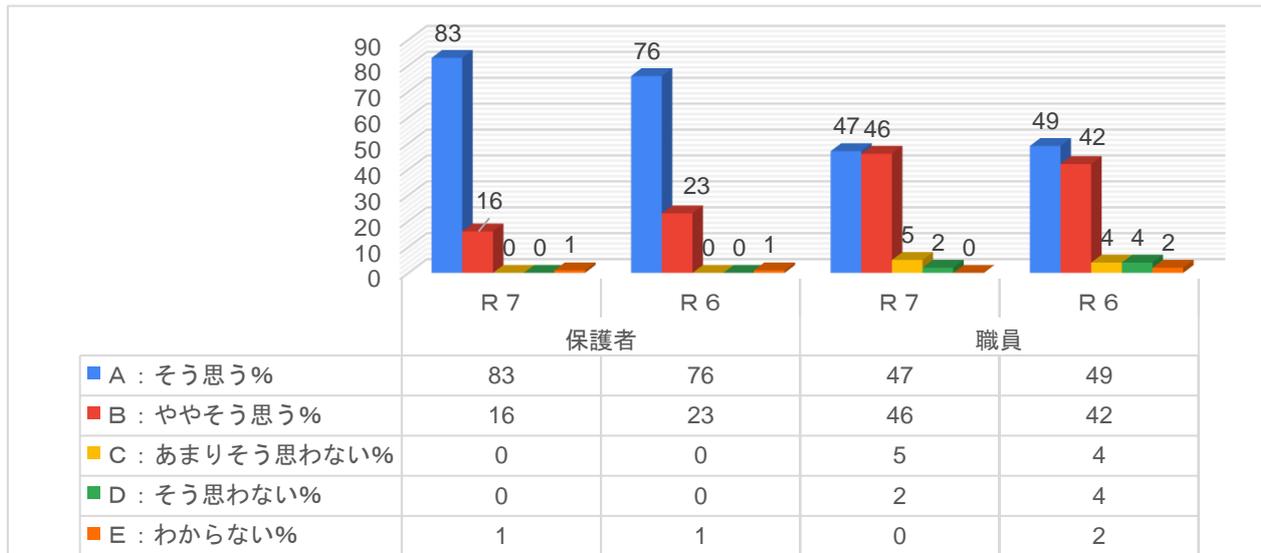
11 個別の教育支援計画や個別の指導計画が適切に作成され、通知表で子どもの成長の様子がよくわかる。



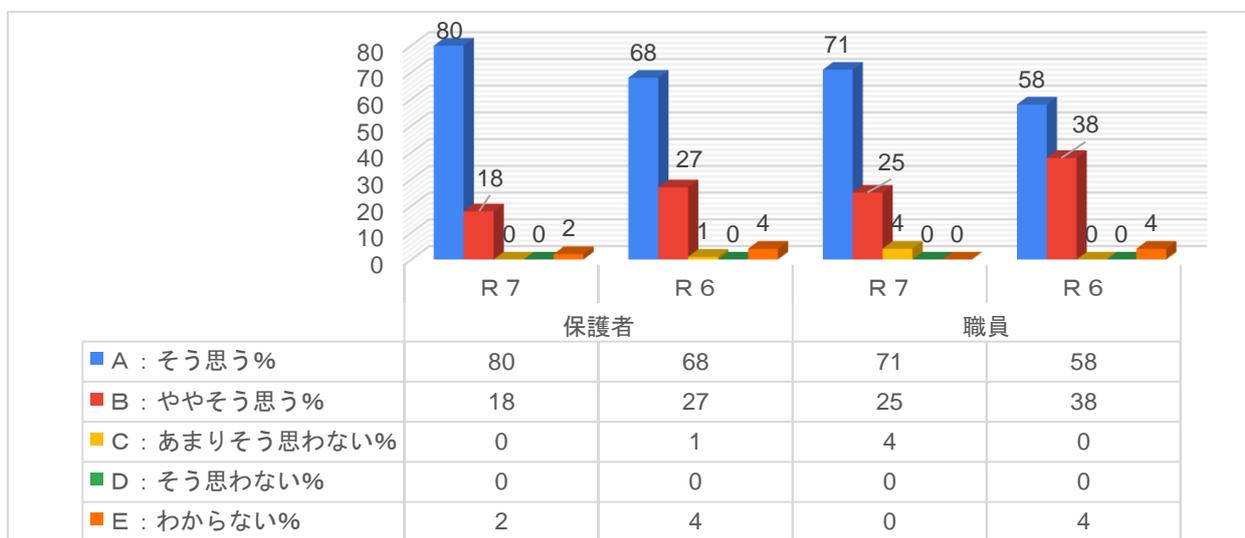
12 進路に関する情報提供や相談支援が保護者に適切に行われている。



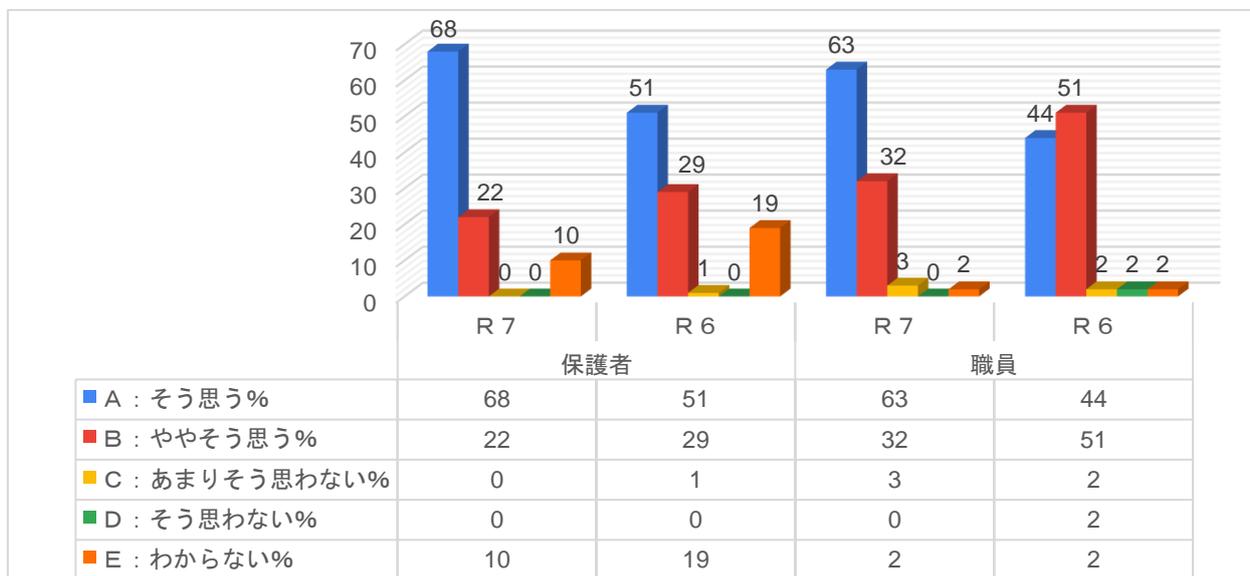
13 教室や校舎内外が整理整頓され、清潔で安全な学習環境づくりができています。



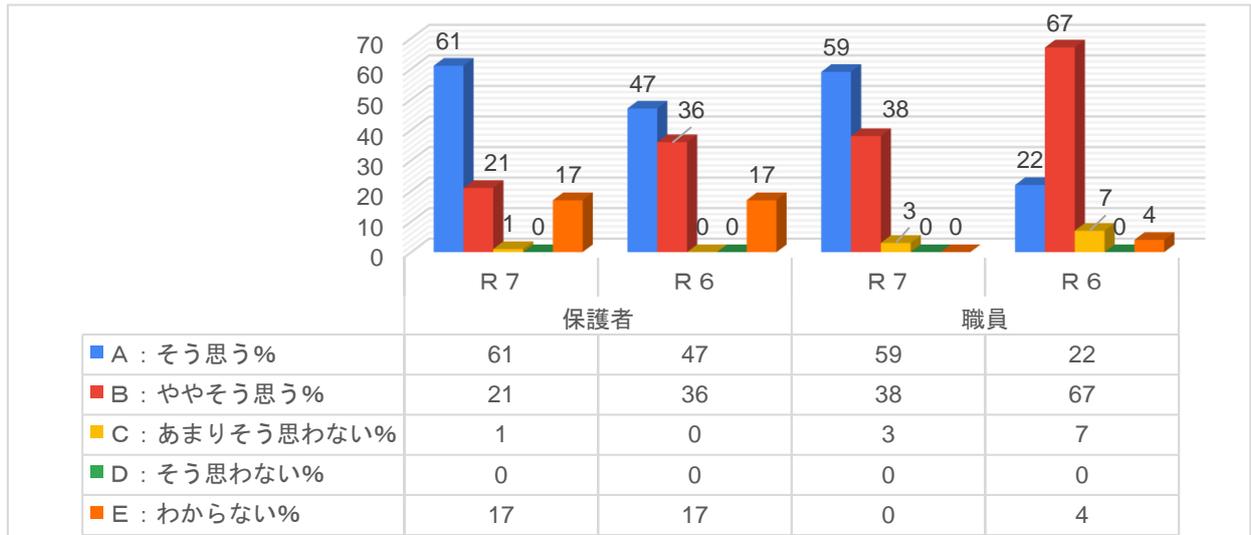
14 学校は、地域住民や地域の学校等との交流活動や校外活動等を積極的に実施している。



15 学校は特別支援教育や学校の教育活動について発信し、地域住民から理解が得られるよう、理解啓発に努めている。



16 学校は、長時間勤務の縮減等、教職員の働き方改革に取り組んでいる。



17 「欠席・遅刻等連絡システム」や「アンケートの回答をフォーム等で入力する」等、スマホ等で連絡・回答するシステムを導入したことで、保護者の連絡や回答の負担が軽減された。

